



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2018年3月 No.430
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『一期一会』 国際会長 : 『ともに、光の中を歩もう』 アジア地域会長 : 『ワイズ運動を尊重しよう』 西日本区理事 : 『心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ』 中西部部長 : 『未来には希望がある』	会 長 : 三浦 直之 副会長 : 藤井 大祐 書 記 : 松浦 孝次 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 坂本 千春 Y連絡職員 : 船戸 輝久

Biblical Message of March

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。誰でも、求める者は受け、探すものは見つけ、門をたたく者には開かれる。」 (ルカによる福音書 11 章9-10節)

健康寿命を伸ばす

中村 茂高

「フレイル」という言葉をご存じでしょうか？最近、メディアでもちょくちょく出てきましたが、老化に伴う様々な機能の低下をさし、かつての「老衰」という言葉がフレイルに置き換えるようになったようです。体重が減ってきた、疲れやすい、体を動かすことが減った、歩くスピードが減った、力が弱くなったと感じる、のうち、3つ以上あてはまると「フレイル」だそうです。しかしフレイルは改善でき、健康な状態にまた戻るようです。

60年前日本人の平均寿命は男性58歳、女性61歳でしたが、現在では男性80.8歳、女性87.1歳で、この60年で20から25年も寿命が延びているようです。食事と適度な運動、社会的活動が健康改善に重要で、ワイズ活動はとてよよいと思います。

旧約聖書の中の出エジプト記のモーセは、苦難の40年、荒野を放浪した後も若々しかったと言います。「モーセは死んだとき、120歳だったが、その眼はかすまず気力も衰えなかった」(申命記 34 章7節)

人間の寿命は旧約聖書の世界にどこまで近づけるのでしょうか？

March Club Meeting

『JWF/BF/EF』

3月第1例会

日 時：2018年3月22日(木) 18:45~20:45 (曜日に注意)

場 所：ホテルグランヴィア大阪

司 会：坂本 千春メネット

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 開会 | 三浦 直之 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 松浦 孝次 君 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 三浦 直之 会長 |
| 5. 今月の強調月間 | 三浦 直之 会長 |
| 6. 晩餐 | 一同 |
| 7. 卓話「介護が始まったら？」 | 藤井 まどかさん
介護福祉士・メアマネージャー |
| 8. 連絡・報告・ニュース | 各メンバーから |
| 9. 誕生祝い | 一同 |
| 10. 閉会 | 三浦 直之 会長 |

お誕生日：岡本、谷川、中村珠実の各メネット、松浦メン

※プレゼントは中村茂高が用意いたします。

例会担当：2班：藤原、中村茂、中村隆、何、坂本、小林

3月第2例会

日時：2018年3月28日(水) 18:30~20:30

場所：土佐堀YMCA会館4階



【クラブ統計 Statistics】

2月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 20名	メ ン	12名	5名	2月 0g	2月: 11,000円
例会出席 13名	メネット	2名	0名	現 金 0円	
うちメーキャップ	ビジター	0名	0名	累 計	
0名	ゲ ス ト	1名	0名	切 手 204g	累 計: 90,695円
出席率 65%	合 計	15名	5名	現 金 0円	ホ-クヨ: 24,100円

私の人生を振り返ると、「こうありたい」という願いを、はたして適切かつ十分に持っていたかどうか。部分的には持っていたとしても、それを実現するだけの気力、忍耐、頭脳を十分にもちあわせていて、そして、それらを自らの目標の実現に向けて、しっかりと発揮してきただろうか、と反省します。

人生は長い。いや、長いようで、短いのだと思わずにはいられない心境であります。ワイズメンズクラブを通じての活動は、その点で得難いものがあります。「独りよがりにならないよさ」があります。これからの人生を悔いなく送り、やったぞ！という歓声をあげることができるように、人生を楽しみながら全うしたいものと念願しています。

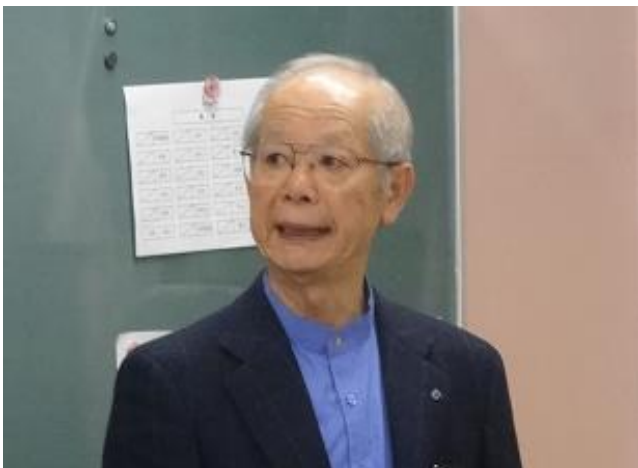
(聖句選/コメント:松浦 孝次)

2月第1例会

と き: 2018年2月21日(水) 18:30~20:30

と ころ: 大阪YMCA会館403号室

寒い日が続く2月は、世界中で飢餓に苦しむ人たちのために1回の食事代を献金にあてる“Time of Fast”例会。ゲストを含む15名が参加し、ケーキ菓子とコーヒーなどで少しお腹を満たした後、中村隆幸メンによる卓話「ミャンマーでのボランティア活動」に耳を傾けました。ミャンマーは日本の1.8倍の領土に6千万の人口。1989年にビルマからミャンマーに変更。大きく8つの部族、全体では130の部族に分かれる多民族国家。中村メンの活動拠点、「HITO センター」は国際ボランティアネットワークが1997年に設立、マンガレーパレスの横に位置します。日本人教師がいる日本語教室と縫製の支援を目的に、200名の学生が学んでいるとのこと。そこで日本語教師を務める中村メンは、センターの概要から、各クラスの授業内容などを詳細に説明してくれました。またセンターが抱える問題として、ピザの問題、施設の老朽化、周辺に同様な日本語センターができるなどにも言及。しかし熱心に日本語に取り組み、日本に高い関心を示す若い人たちがいるという事実は、とてもうれしいことで、中村メンのご奉仕に惜しみない拍手を送りました。その後、山中メンから、1月29日の茶会の報告などがありました。



ミャンマーの若者の日本への関心は高いと中村メン

≡≡≡≡ Club Activities February, 2018) ≡≡≡≡

We gathered at the Osaka Y instead of the Hotel Granvia for the month of February meeting.

Taking those underprivileged suffering from hunger

into consideration, we skipped the meal this month to practice the Time of Fast. Coffee and snack were served.

Dr. Takayuki Nakamura spoke about his 3-month experiences

of teaching the Japanese language at the local Y in Myanmar. His dedicated service is highly appreciated.

It is noteworthy that there are quite a large number of young people in Myanmar interested in studying the Japanese language.

By Kan Tanikawa

2月第2例会報告

と き: 2月28日(水) 18:30~19:45

と ころ: 大阪YMCA会館4F

出席者: 石津、大村、芝田、松浦、三浦の各メン

〈クラブ活動〉

- ・4月例会(4/18) Nicky Mitchell さん
「私の母国トリニダードトバゴ」
- ・ファミリーコンサート 5/12(土) 14:00~16:00
大阪YMCA会館2階ホール
- ・キックオフミーティング 5/13(日) 14:00~
YWCA 山西福祉記念館 終了後、1階で懇親会
- ・ハイキング会 奈良方面で石津メン企画
3/21(水・祝)は大阪YMCA 総主事就任式により、
日程を変更して実施 10/8(月・祝) 予定

〈ワイズ活動〉

- ・ワイズのうなぎの森 5/20(日) 10:00~14:00
神峯山寺。グルスケ登録

(第2例会議事録より抜粋)



お茶会参加学生(デンマーク・インターナショナルハイスクール)の寄せ書き

谷川 寛

2017年12月アメリカのトランプ政権が、エルサレムをイスラエルの首都と宣言したことから、中東に新しい火種が再燃しました。アメリカの歴代政権は、中東紛争解決のための仲介の労をとってきました。クリントン政権時代には、「オスロ合意」にまで漕ぎ着けました。2016年12月クリスマスイブ、オバマ政権のケリー国務長官は、“The two states’ solution is now in jeopardy” として、二つの国の共存のシナリオが今や危険に瀕していると言及。忘れもしません。このニュースを滞在中のベツレヘムのホテルのテレビで聞きました。アメリカ大統領選挙で、トランプ候補が当選。彼の公約の中に、エルサレムをイスラエルの首都とするとあったためです。一方パレスチナ自治政府は、東エルサレムを将来の首都とすると主張しています。目下、どの国も、大使館をテルアビブにおき、三大宗教誕生の地エルサレムは避けています。理由は、1948年のイスラエル国家設立の条件に、国連は47年にユダヤ人の土地とアラブ人の土地に分けるという分割決議を出しましたが、エルサレムは、どちらにも属せず国際管理とすることが決められました。二国間の紛争を避けるためです。この決議を尊重して各国は目下エルサレムを避けてきました。この間、イスラエルは、度々の中東戦争を経て、東西エルサレム全域を事実上占領し、実効支配しています。トランプ政権の決定は、国連のパレスチナ分割決議に違反しているわけです。今回のアメリカの決定は、パレスチナ人のみならず、アラブ諸国を激怒させ、アメリカは紛争解決の調停者として資格を失いました。トランプ政権の発言に世界の大半の国々は即座に反対を表明しました。国連は、アメリカの決定を無効とし、撤回の決議を出しました。日本も同調しました。

目下、アメリカは、この国連決議を無視しています。中東問題の前途は、多難です。以上

写真説明: 右下の写真は三大宗教誕生の地—エルサレムの旧市街(Old City)

下の写真は Jericho にあるにもかかわらず “East Jerusalem YMCA”



和やかな夕食の風景！みんないい顔

センテニアル1泊懇親会報告

三浦 直之

2018年2月11日(日・祝)、12日(月・振替休日)に有馬温泉で1泊懇親会を行いました。宿泊はダイヤモンド有馬温泉ソサエティ本館で会員の谷川メンのご紹介によるものです。車で来る人、バスで来る人三々五々、大人12名、コメット3名総勢15名が参加しました。

私は少し早く来ましたので、谷川メン、松浦メン、吉田さん(なかのしまクラブ)と近くの瑞宝寺公園近辺を散策しました。太閤秀吉がこよなく愛したという有馬は大変歴史がある温泉地なのですね。大勢の観光客で賑わっているバス停付近とは違ってここは大変静かです。ホテルへ戻って源泉かけ流し露天風呂へ入り、夕刻、皆さんとホールで晚餐をいただきました。美味しくいただいた後、芝田ウクレレ(三浦)と吉田フルートの伴奏で皆で歌い、(中井ソプラノ、角地テノールも)大変楽しい時間を過ごすことができました。

有馬の夜も更け、明日の朝食の時刻を確認し、各自部屋にもどりました。

翌日は1階のレストランでピュッフェ形式の朝食の後、チェックアウトをし、解散となりました。このところの寒波襲来で路面状況が心配されましたが、大変寒かったものの天気も良く無事、車で往復することができ一安心でした。

今回のホテルを紹介していただいた谷川様、又、なかのしまクラブから参加の杉浦様、吉田様誠にありがとうございました。又、是非このような楽しいひと時を皆で持つことにいたしましょう。





ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《ビジター、ゲストからのメッセージ》

○本日はお招きいただきありがとうございます。

(鳥居 興彦)

《会員、メネットからのメッセージ》

○ミャンマーについては、TVのニュースで聴く程度の情報しかありませんでしたが、今日の卓話でより深くミャンマーについて知ることができました。

(石津 雅人)

○中村隆幸メンのミャンマーの話に興味深く聞きました。また中西部のメネットアワーにつきましましては、クラブの皆様にお世話になりありがとうございます。

(大村 肇)

○将来、私も仕事の枠を飛び越え、人の役に立てる人になれるよう精進したいと感じました。

(岡本 剛介)

○TOF 例会に山中メンの御友人鳥居さんが来られました。近いうちに卓話をして下さるようで、大変楽しみにしています。

(坂本 千春)

○中村先生のミャンマーへの思い入れ再度感銘致しました。旧友・友達は宝物ですネー！いつまでも太い強い絆を御大切に！

(芝田 光雄)

○2月のワイズ例会～YMCAでの例会も気分がかわり良いものです。中村ドクターのミャンマーの話、私も首都ネピドーで授業を担当した時のことを思い出しました。詳しい話、大変参考になりました。

(谷川 寛)

○中村ドクターの情熱はすばらしい！

(中村 茂高)

○いつ生まれても良い日数になったと……。初孫はいつ生まれることやら。

(中村 幸枝)

○TOFを行うことで世界の多くの困難を抱える若者を支援できるのはすばらしいことだと思います。中村さんのミャンマーのお話もYMCAとしても感慨深くお伺いしました。

(船戸 輝久)

○3月に2回目のカンボジアに行きますが、いつかミャンマーに行ってみたいです。

(何 早林)

○中村隆幸様、ミャンマーのお話、大変ありがとうございます。ミャンマーと言いますと、小説“ビルマの豎琴”が思い出されます。

(三浦 直之)

○センテニアルY'S2月例会に参加出来たことに感謝しております。センテニアルY'Sの友の元気な顔を見渡して気分をよくしております。この機会を与えられた事に感謝です。

(山田 孝彦)

○中村隆幸さんのミャンマー、マンガレー、ヒトセンターの奉仕に感激、素晴らしいご活躍に拍手。

(山中 秀男)

YMCA ニュース

☆第299回 早天祈禱会

日時：3月16日(金)7:30～8:30

証し：竹中豊明さん(大阪YMCA体育事業部スタッフ)

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

☆第300回早天祈禱会記念

日時：4月14日(土) 10:00～11:30

証し：西村 耕さん(大阪YMCA 元理事長)

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

1993年から毎月行われてきた早天祈禱会が300回目を迎えます。通常は第3金曜日の早朝に行っていますが、今回は土曜日の10:00～行ないます。

☆土佐堀会館工事のお知らせ

土佐堀会館の外壁全面補修工事を下記の期間実施いたします。工事期間中は、駐車・駐輪場の使用制限を致しますので、自動車、自転車での来館はお控えいただきますようお願いいたします。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程お願いいたします。

日時：2月1日(木)～6月30日(土)

☆イースター・ブランディング・ウォークラリー開催

日時：4月1日(日) 出発14～15時、到着16時

場所：大阪YMCA土佐堀会館

内容：①土佐堀会館～周辺地域の近代建築や歴史的場所を巡ります。②イースターエッグハント(どんなお宝が見つかるかお楽しみ！)

対象：どなたでも無料で参加できます。

その他：YMCAの新しいブランドロゴ入りのアイテムを身につけて歩こう！※お持ちでない方には当日Tシャツまたはバッジを進呈いたします。

<http://www.osakaymca-action.org/Events/Branding-Easter-Walk-Rally/index.html#>

船戸 輝久

後記

ようやく厳しい寒さから解放され、陽も明るくなり、春に向かう気配が感じられるこの頃です。

「三寒四温」は、もともと冬の季語だそうですが、最近では、気象予報士も春先の変わりやすい天気を使うことが多くなったと聞きます。

早く、桜の開花が見たいものです。

Shige